



■使用評価マニュアル：CASBEE-広島 2014年版

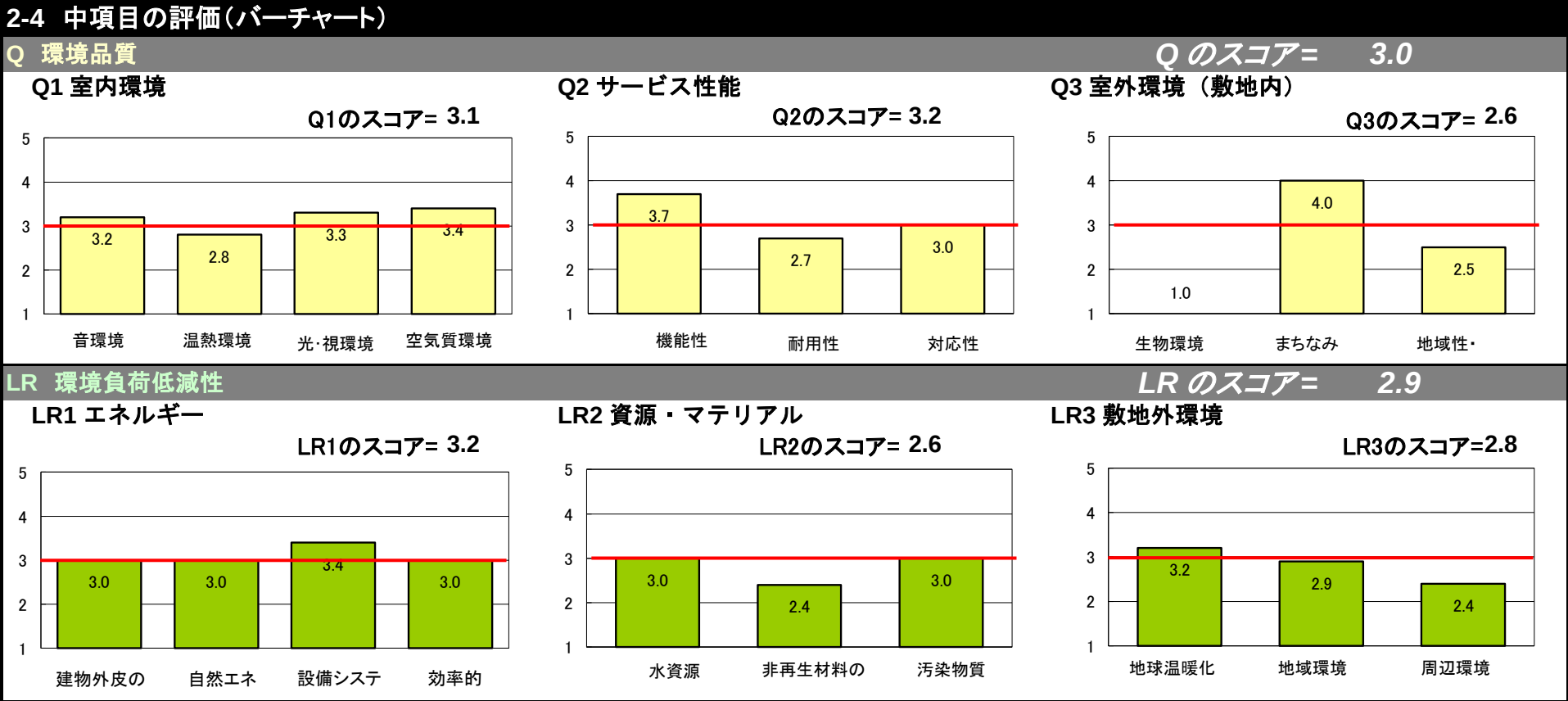
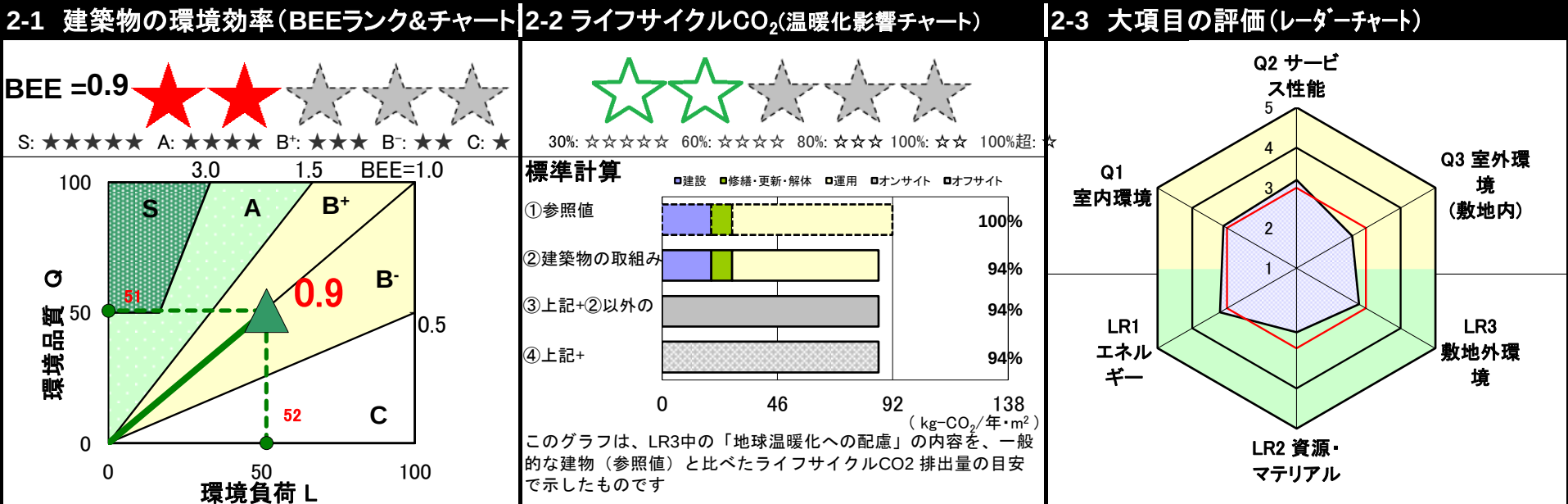
使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

評価結果



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)牛田本町M・PJ ウェスト	階数	地上15F
建設地	広島県広島市東区牛田本町六丁目	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用、近隣商業	平均居住人員	279 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018/6/末 予定	評価の実施日	2016年6月29日
敷地面積	2,815 m ²	作成者	山田昌弘
建築面積	769 m ²	確認日	2016年7月4日
延床面積	7,777 m ²	確認者	河上一平

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 2.7		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.0	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.8	「長寿化対策」の推進 スコア= 2.8
設計の計画に特段に配慮した事項 // ガス給湯器 (エコジョーズ) の使用 // 排出率は一般的な建物計画	設計の計画に特段に配慮した事項 舗装面積の軽減、敷地緑化に努める / 敷地内に最大限の台数設置に努める	設計の計画に特段に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される